

2020年度 1級面接試験合格 個別レッスン講座
 30分のロールプレイと口頭試問を講師が個別にレッスンし、強みを活かし、課題を解決する講座

合格のために
「今」を知る

日 程	大阪： 2020年9月27日(日) 9:15~16:45	会場： たかつガーデン オリーブA (谷町九丁目駅)
	東京： 2020年10月4日(日) 9:15~16:45	会場： 全労連会館 (JR御茶の水駅)
受講料	1日 会員：17,000円 一般：21,000円 キャリア塾受講者：12,000円 (税込) メルマガ会員の方は一般受講料でご受講ください。	
<p>第10回面接試験まであと4か月。この段階で自分の面談スキルを分析し、修正ポイントを明確にします(少人数制)。事例指導者としてのロールプレイの中で、事例相談者に対する対応について、以下の課題が目立ちます。</p> <p>① 事例相談者の問題が把握できない。 ② 把握できたとしても「どう指導したらよいか分からない」 ③ 事例相談者が傾聴していないことは分かっても、どう進めて行けばよいか分からない ④ 自分の価値観で面談を進めている事例相談者に、拒絶されるのが怖くて踏み込めない ⑤ どうしても「相談者Aさん」との対応の話になって抜け出せない ⑥ 受検しても年々点数が下がってしまい、どうしたらよいか分からない</p> <p>このような課題をクリアにし、1級面接試験の「二重構造」や「一般化」さらに、「目標の共有」「事例指導者視点の問題把握」「具体的展開力を発揮するスキル」、そして、第9回検定でさらに重要性を増したリカバリーのための「口頭試問の答え方」を、個別にアドバイスします。</p>		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・午前中に3人ロールプレイを行い、ご自身の課題を意識します。 ・午後は30分のロールプレイを講師が個別レッスンします。 ・うまくいかなかったロールプレイであっても、「口頭試問」で加点を促すことができます。 ・面接試験までに「合格RP」をするためのポイントをお伝えします。 ・事例指導者役でロールプレイをしますが、事例相談者役を演じるとき、漠然と演じるのではなく、この相談者の「何が問題」で、「どんな気づきを促してほしいか」を学びます。 ・試験官役を演じるときは、採点されているポイントを理解することができ、自分だったら「こうする」作戦が見えてきます。 	

受講することで、理解し身につく内容

講座では、4つの評価区分の意味を正しく読み下して把握し、ロールプレイでの実践と口頭試問での回答にどのように反映させると効果的なのかをお伝えします。受講者は、「自身の面談レベルの現状」が分かることで、本試験までにどのような対策をとるべきかが明確になります。面談の場面設定で、自己紹介や守秘義務を伝えることは、評価区分の基本的態度につながるなど、30分の面談過程すべての言動に意味があることを理解します。

* * 課題を克服し、ご自身の面談を理解し、今後のスキルの定着へと進めてください。⇒ 1級アドバンス講座へ。